

令和8年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【大宮小学校】

学力向上 アクションマップ

①	今年度の目標と学力向上策
重点的に育成する 資質・能力	(1)自分の言葉で説明することができる力 (2)探究的に自分の学びを調整することができる「統合的な問題解決能力」
↓	
実施する学力向上策 【時期・頻度】	(1)協働的な学びの時間や児童同士で説明をし合う場面の意図的な設定、ICTを効果的に活用した学習展開【各単元の中で1回以上】 (2)主体的に問いをもつための導入の工夫、児童と共に学習計画を立てる授業の展開、単元の見直しをもって学習し、振り返りをする機会の設定【単元ごと】

ざらざら(構円)

⑤	年度末評価	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	<ul style="list-style-type: none"> ①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握)
↓		
今年度の成果と 次年度の課題	<ul style="list-style-type: none"> ①学校全体での取組 ②単元テスト・定期テスト等の分析・活用 ③中間評価を経た取組 ④調査結果を活用した授業 	結果提供(2月)

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

②	全国学力・学習状況調査結果の分析	
特徴的な結果	<ul style="list-style-type: none"> ①調査の振り返り(4月) ②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告 	学力向上策の実施
↓		
結果から考えられる 児童生徒の実態	<ul style="list-style-type: none"> ①学校全体での取組 ②単元テスト・定期テスト等の分析・活用 ③調査問題を活用した授業 	結果提供(7月)

④	さいたま市学習状況調査結果の分析	
特徴的な結果	<ul style="list-style-type: none"> ①学校全体での取組 ②単元テスト・定期テスト等の分析・活用 ③中間評価を経た取組 ④調査結果を活用した授業 	さいたま市学習状況調査(5月) <小1~中3>(11~12月)
↓		
結果から考えられる 児童生徒の実態	<ul style="list-style-type: none"> ①学校全体での取組 ②単元テスト・定期テスト等の分析・活用 ③中間評価を経た取組 ④調査結果を活用した授業 	結果提供(2月)

③	中間評価	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	<ul style="list-style-type: none"> ①調査結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③児童生徒の実態把握
↓		
学力向上策の 見直し	<ul style="list-style-type: none"> ①学校全体での取組 ②単元テスト・定期テスト等の分析・活用 ③中間評価を経た取組 ④調査結果を活用した授業 	中間評価(9月)

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)